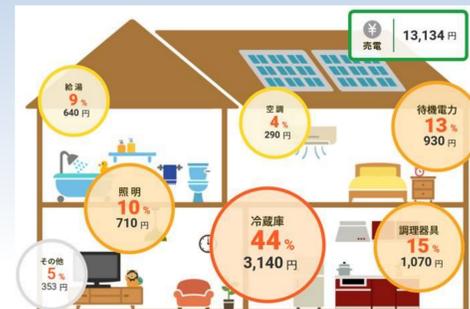




カテエネのサービス「家電使用量レポート」

家電の電力使用量を推定する 手法を改良し、省エネに 貢献しています。



背景・目的

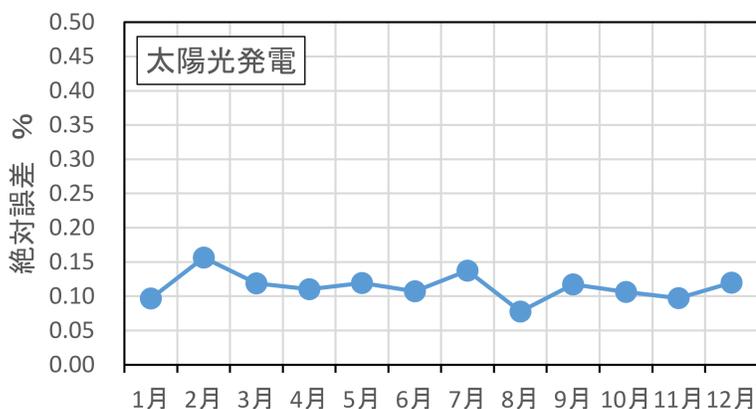
- 家電ごとの電力使用割合や概算の電気料金がわかれば、お客さまが暮らしの中で、より具体的に電気使用状況が実感でき、省エネ行動にお役立ていただける。
- スマートメーターの30分値とお客さまの家電の保有情報から空調(エアコン)、電気式給湯機、冷蔵庫、照明、調理器具、待機電力、その他の月毎の電気使用量を推定する手法を考案し、販売カンパニーが昨年9月2日にサービスを始めました。
- その後、お客さまの声を反映し、本年3月31日に太陽光発電を設置したお客さまへ対応するとともに、現行の推定手法を改良し、より高精度な見える化サービスを本年10月に始めました。

特長

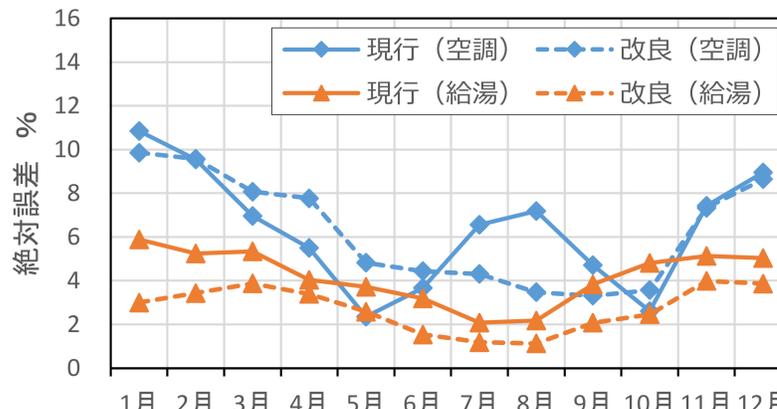
- 太陽光発電を設置した住宅(余剰買取の場合)では、発電量の一部が宅内で使用されるため、スマートメーター値に予測した太陽光発電量を追加することで、家電の電気使用量を推定できる。
- 空調や電気式給湯機(エコキュート)などの推定手法を改良し、より高精度な家電使用量レポートを実現した。

用途

- スマートメーターが設置済みで、当社とご契約されているカテエネ会員(無料)



太陽光発電の推定結果



電力使用割合の推定誤差の比較
(空調と電気式給湯機:太陽光発電未設置)

開発者の
ひとこと

新しいサービスに対するお客さまの声に対して、販売カンパニーの関係者の皆様と議論を重ね、比較的早期に対応することができました。今後とも、タイムリーなサービス提供を目指して、取り組んでまいります。